

令和6年度 当初予算のあらまし



Numazu City
2024

【令和6年度各会計予算】

1 一般会計	6年度予算額	5年度予算額	伸び率	増減額
	千円	千円	%	千円
	87,960,000	80,090,000	9.8	7,870,000

2 特別会計	6年度予算額	5年度予算額	伸び率	増減額
	千円	千円	%	千円
	40,960,000	41,353,000	△ 1.0	△ 393,000

① 国民健康保険事業	19,251,000	20,052,000		△ 801,000
② 土地取得事業	130,000	118,000		12,000
③ 介護保険事業	18,110,000	18,210,000		△ 100,000
④ 後期高齢者医療事業	3,469,000	2,973,000		496,000

3 企業会計	6年度予算額	5年度予算額	伸び率	増減額
	千円	千円	%	千円
	29,592,000	29,389,000	0.7	203,000

① 病院事業	13,307,000	12,821,000		486,000
② 水道事業	6,070,000	5,985,000		85,000
③ 下水道事業	10,215,000	10,583,000		△ 368,000

4 全会計合計	6年度予算額	5年度予算額	伸び率	増減額
	千円	千円	%	千円
	158,512,000	150,832,000	5.1	7,680,000

各会計のポイント

一般会計

令和6年度一般会計予算は、前年度に比べ78億7,000万円の増となっています。

これは、沼津駅周辺総合整備事業をはじめとする中心市街地のまちづくりや都市基盤整備、激甚化・頻発化する風水害や甚大な被害が想定される南海トラフ巨大地震などへの備え、子育て支援や市民生活を支える福祉サービスの充実、小中学校の建替更新など、各種施策を着実に推進するための経費を見込んだことなどによるもので、予算規模は過去最大の879億6,000万円となるものです。

特別会計（4事業）

◆国民健康保険事業特別会計

被保険者数の減少に伴い、県への納付金や医療給付費が減少したことなどから、前年度に比べ8億100万円の減となるものです。

◆土地取得事業特別会計

土地取得事業特別会計の有する土地を一般会計が取得するもので、前年度に比べ1,200万円の増となるものです。

◆介護保険事業特別会計

介護保険事業計画における将来推計の結果に伴い、保険給付費が減少したことなどから、前年度に比べ1億円の減となるものです。

◆後期高齢者医療事業特別会計

被保険者数の増加などに伴い、後期高齢者医療広域連合への納付金が増加したことから、前年度に比べ4億9,600万円の増となるものです。

企業会計（3事業）

◆病院事業会計

電子カルテシステムの更新に係る費用を計上したことなどから、前年度に比べ4億8,600万円の増となるものです。

◆水道事業会計

柳沢配水池耐震補強工事等に係る建設改良費が増加したことなどから、前年度に比べ8,500万円の増となるものです。

◆下水道事業会計

道路事業に関連する管渠移設工事等に係る建設改良費が減少したことなどから、前年度に比べ3億6,800万円の減となるものです。

令和6年度 一般会計歳入予算の状況

(1) 一般会計歳入比較 (款別)

款	令和6年度		令和5年度		比較	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
	千円	%	千円	%	千円	%
1 市 税	34,300,000	39.0	33,800,000	42.2	500,000	1.5
2 地 方 譲 与 税	525,000	0.6	517,000	0.7	8,000	1.5
3 利 子 割 交 付 金	13,000	0.0	30,000	0.0	△ 17,000	△ 56.7
4 配 当 割 交 付 金	180,000	0.2	180,000	0.2	0	0.0
5 株式等譲渡所得割交付金	150,000	0.2	150,000	0.2	0	0.0
6 法 人 事 業 税 交 付 金	580,000	0.6	580,000	0.7	0	0.0
7 地 方 消 費 税 交 付 金	5,000,000	5.7	5,200,000	6.5	△ 200,000	△ 3.8
8 ゴルフ場利用税交付金	100,000	0.1	100,000	0.1	0	0.0
9 環 境 性 能 割 交 付 金	50,000	0.1	50,000	0.1	0	0.0
10 国有提供施設等 所在市町村助成交付金	300	0.0	300	0.0	0	0.0
11 地 方 特 例 交 付 金	195,000	0.2	195,000	0.3	0	0.0
12 地 方 交 付 税	3,410,000	3.9	2,900,000	3.6	510,000	17.6
13 交通安全対策特別交付金	50,000	0.1	50,000	0.1	0	0.0
14 分 担 金 及 び 負 担 金	542,915	0.6	548,338	0.7	△ 5,423	△ 1.0
15 使 用 料 及 び 手 数 料	1,131,472	1.3	1,136,384	1.4	△ 4,912	△ 0.4
16 国 庫 支 出 金	16,022,076	18.2	14,369,941	17.9	1,652,135	11.5
17 県 支 出 金	6,732,679	7.6	5,600,336	7.0	1,132,343	20.2
18 財 産 収 入	395,925	0.5	433,952	0.5	△ 38,027	△ 8.8
19 寄 附 金	4,000,002	4.5	2,006,002	2.5	1,994,000	99.4
20 繰 入 金	3,338,144	3.8	2,938,285	3.7	399,859	13.6
21 繰 越 金	410,335	0.5	478,357	0.6	△ 68,022	△ 14.2
22 諸 収 入	1,851,552	2.1	1,864,605	2.3	△ 13,053	△ 0.7
23 市 債	8,981,600	10.2	6,961,500	8.7	2,020,100	29.0
歳 入 合 計	87,960,000	100.0	80,090,000	100.0	7,870,000	9.8

令和6年度 一般会計歳入予算の状況

(2) 一般会計歳入比較 (財源別)

款		令和6年度		令和5年度		比較	
		予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
自主財源	市 税	千円	%	千円	%	千円	%
		34,300,000	39.0	33,800,000	42.2	500,000	1.5
	分担金及び負担金	542,915	0.6	548,338	0.7	△ 5,423	△ 1.0
	使用料及び手数料	1,131,472	1.3	1,136,384	1.4	△ 4,912	△ 0.4
	繰入金	3,338,144	3.8	2,938,285	3.7	399,859	13.6
	諸収入	1,851,552	2.1	1,864,605	2.3	△ 13,053	△ 0.7
	その他	4,806,262	5.5	2,918,311	3.6	1,887,951	64.7
計	45,970,345	52.3	43,205,923	53.9	2,764,422	6.4	
依存財源	地方消費税交付金	5,000,000	5.7	5,200,000	6.5	△ 200,000	△ 3.8
	地方交付税	3,410,000	3.9	2,900,000	3.6	510,000	17.6
	国庫支出金	16,022,076	18.2	14,369,941	17.9	1,652,135	11.5
	県支出金	6,732,679	7.6	5,600,336	7.0	1,132,343	20.2
	市債	8,981,600	10.2	6,961,500	8.7	2,020,100	29.0
	その他	1,843,300	2.1	1,852,300	2.4	△ 9,000	△ 0.5
	計	41,989,655	47.7	36,884,077	46.1	5,105,578	13.8
歳入合計	87,960,000	100.0	80,090,000	100.0	7,870,000	9.8	

○自主財源について

市税については、前年度に比べ5億円の増と見込んでいます。

そのほかの財源については、ふるさと応援基金繰入金の増などによる繰入金3億9,985万9千円の増、ふるさと納税の増などによる寄附金19億9,400万円の増などを見込んでいます。

このようなことから、自主財源全体では、27億6,442万2千円の増となります。

○依存財源について

地方交付税については、実績見込みと地方財政計画を勘案し、5億1,000万円の増を見込んでいます。

国庫支出金は、普通建設事業における補助事業の増などにより、16億5,213万5千円の増を見込んでいます。

市債は、沼津駅周辺総合整備事業の進展や小中学校校舎の建替更新への着手などによる施設整備事業の増などにより、20億2,010万円の増を見込んでいます。

このようなことから、依存財源全体では、51億557万8千円の増となります。

令和6年度 一般会計歳入予算の状況

(3) 市税の状況について

市税 343億円 (対前年度 5億円増)

【主な税目】

区分	令和6年度	令和5年度	増減額	増減率
	千円	千円	千円	%
市民税	13,617,000	13,138,000	479,000	3.6
個人	11,509,000	11,235,000	274,000	2.4
法人	2,108,000	1,903,000	205,000	10.8
固定資産税（都市計画税含む）	18,498,000	18,589,000	△ 91,000	△ 0.5
軽自動車税	571,000	561,000	10,000	1.8
市たばこ税	1,600,000	1,500,000	100,000	6.7
入湯税	14,000	12,000	2,000	16.7
計	34,300,000	33,800,000	500,000	1.5

《市税の状況》

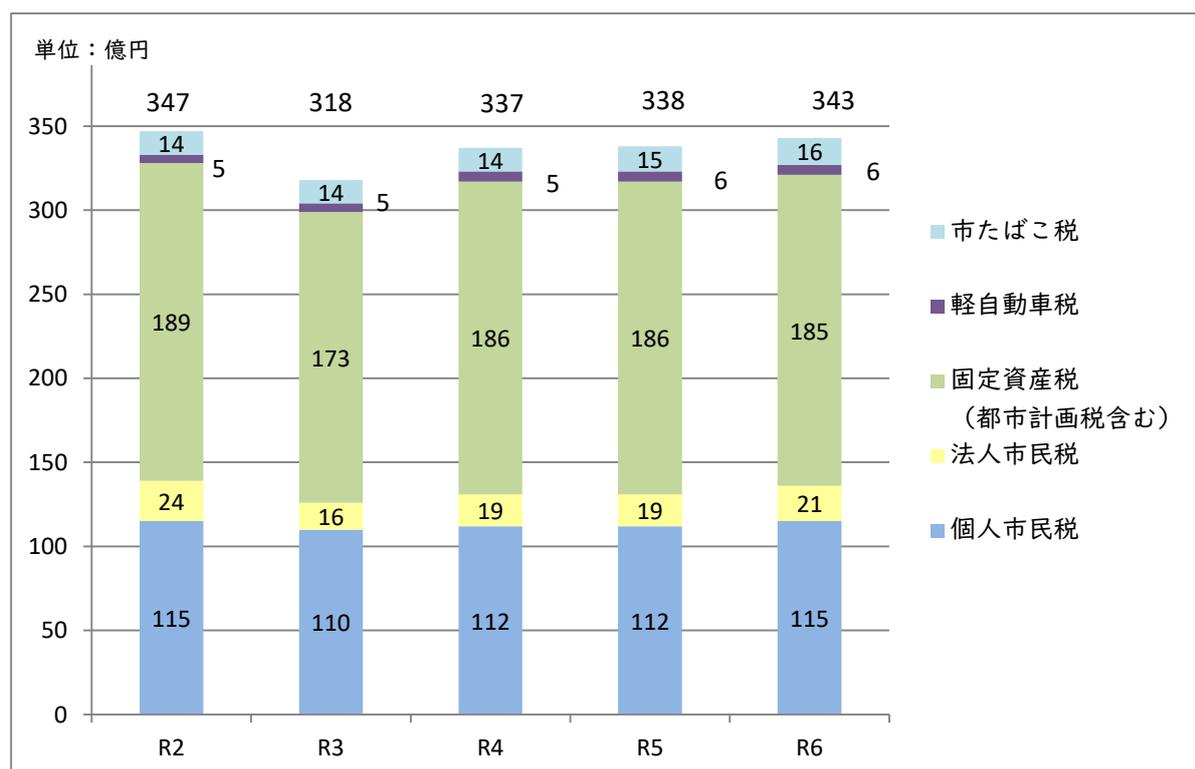
市税は、前年度比5億円増の343億円を見込んでいます。

主な税目別では、市民税において、コロナ後の景気の回復などによる個人所得や企業収益の持ち直しなどにより、4億7,900万円増の136億1,700万円を見込んでいます。

また、固定資産税（都市計画税含む）において、評価替えに伴う在来家屋の減価などにより、9,100万円減の184億9,800万円を見込んでいます。

市たばこ税においては、令和5年度の販売本数及び収入状況などにより、1億円増の16億円を見込んでいます。

市税の当初予算の推移



令和6年度 一般会計歳出予算の状況

(1) 一般会計歳出比較(款別)

款	令和6年度		令和5年度		比較	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
	千円	%	千円	%	千円	%
1 議会費	460,162	0.5	475,299	0.6	△ 15,137	△ 3.2
2 総務費	10,465,779	11.9	8,324,722	10.4	2,141,057	25.7
3 民生費	30,308,896	34.5	29,289,582	36.6	1,019,314	3.5
4 衛生費	8,882,092	10.1	7,772,534	9.7	1,109,558	14.3
5 労働費	99,701	0.1	94,923	0.1	4,778	5.0
6 農林水産業費	830,155	0.9	784,694	1.0	45,461	5.8
7 商工費	1,199,435	1.4	1,246,559	1.5	△ 47,124	△ 3.8
8 土木費	17,654,397	20.1	15,379,612	19.2	2,274,785	14.8
9 消防費	2,949,873	3.4	2,791,070	3.5	158,803	5.7
10 教育費	8,441,782	9.6	7,056,676	8.8	1,385,106	19.6
11 災害復旧費	35,420	0.0	40	0.0	35,380	88,450.0
12 公債費	6,532,308	7.4	6,774,289	8.5	△ 241,981	△ 3.6
13 予備費	100,000	0.1	100,000	0.1	0	0.0
歳出合計	87,960,000	100.0	80,090,000	100.0	7,870,000	9.8

○主な増減理由

【総務費】

退職者数の増や給与改定などによる職員人件費7億4,000万円の増やふるさと納税の増などに伴うふるさと応援推進事業11億1,600万円の増などによるものです。

【民生費】

児童手当事業費1億3,200万円の減の一方、保育所や認定こども園での保育サービスに係る経費等2億4,600万円の増や障がいのある人の自立支援等に係る経費2億3,200万円の増などによるものです。

【衛生費】

事業進捗による中間処理施設整備事業費6億1,600万円の増や病院事業会計繰出金1億9,000万円の増、ゼロカーボンシティNUMAZU 2050推進事業1億7,700万円の増などによるものです。

【土木費】

整備完了に伴う香陵公園周辺整備事業費10億9,300万円の皆減の一方、事業進捗による町方町・通横町地区市街地再開発事業費12億6,700万円の増や静岡東部拠点土地区画整理事業費8億9,400万円の増、片浜西沢田線道路改良事業費8億3,800万円の増などによるものです。

【教育費】

市立高校施設改修事業7,500万円の減の一方、事業進捗による小中学校施設整備関連事業費10億2,100万円の増や理科室への空調整備などによる小中学校営繕・改修事業費1億800万円の増、市民体育館解体の増などによるスポーツ施設マネジメント事業9,000万円の増などによるものです。

令和6年度 一般会計歳出予算の状況

(2) 一般会計歳出比較 (性質別)

区 分	令 和 6 年 度		令 和 5 年 度		比 較	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
	千円	%	千円	%	千円	%
消費的経費	57,698,676	65.6	53,969,889	67.4	3,728,787	6.9
人 件 費	11,974,782	13.6	10,841,724	13.5	1,133,058	10.5
物 件 費	14,290,260	16.2	12,788,885	16.0	1,501,375	11.7
維持補修費	927,935	1.1	845,844	1.1	82,091	9.7
扶 助 費	19,201,998	21.8	18,645,491	23.3	556,507	3.0
補 助 費 等	11,303,701	12.9	10,847,945	13.5	455,756	4.2
投資的経費	16,600,839	18.9	12,027,825	15.0	4,573,014	38.0
普通建設事業費	16,565,419	18.9	12,027,785	15.0	4,537,634	37.7
災害復旧事業費	35,420	0.0	40	0.0	35,380	88,450.0
その他	13,660,485	15.5	14,092,286	17.6	△ 431,801	△ 3.1
公 債 費	6,531,928	7.4	6,773,909	8.5	△ 241,981	△ 3.6
積 立 金	2,023,646	2.3	2,008,875	2.5	14,771	0.7
貸 付 金	0	0.0	250,000	0.3	△ 250,000	皆減
繰 出 金	5,004,911	5.7	4,959,502	6.2	45,409	0.9
予 備 費	100,000	0.1	100,000	0.1	0	0.0
歳 出 合 計	87,960,000	100.0	80,090,000	100.0	7,870,000	9.8

○主な増減理由

【人件費】

退職者の増に伴う退職手当5億1,400万円の増や会計年度任用職員の勤勉手当支給開始に伴う2億3,400万円の増、給与改定に伴う2億2,300万円の増などによるものです。

【物件費】

ふるさと応援推進事業費11億1,400万円の増や社会保障・税番号制度システム整備事業費2億1,400万円の増やごみ収集運搬業務委託経費8,700万円の増などによるものです。

【扶助費】

保育所や認定こども園での保育サービスに係る経費等2億4,600万円の増や障がいのある人の自立支援等に係る経費2億3,200万円の増、障がいを持つ子どもの通所等に要する経費1億6,800万円の増などによるものです。

【補助費等】

病院事業会計繰出金1億9,000万円の増やゼロカーボンシティNUMAZU2050推進事業費1億8,700万円の増、後期高齢者医療広域連合負担金1億6,900万円の増などによるものです。

【普通建設事業費】

整備完了に伴う香陵公園周辺整備事業費8億7,900万円の皆減の一方、事業進捗による町方町・通横町地区市街地再開発事業費12億6,700万円の増や小中学校施設整備関連事業10億2,100万円の増、静岡東部拠点土地地区画整理事業費8億9,400万円の増、片浜西沢田線道路改良事業費8億3,800万円の増などによるものです。

【公債費】

市債償還利子2,900万円の増の一方、市債償還元金2億7,000万円の減によるものです。

令和5年度に前倒し実施する事業

(単位：千円)

款	主な事業	前倒し額 (総額)
農林水産業費	・土地改良施設整備事業	120,419
土木費	・総合的治水対策整備事業 ・道路新設改良事業 ・電線共同溝整備事業 ほか全9件	569,357
計		689,776

財政調整基金及び市債の残高推移

(1) 財政調整基金残高

(単位：千円)

令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末
5,601,290	5,153,570	5,158,570

(2) 市債残高

(単位：千円)

令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末
全会計				
119,957,243	118,830,258	122,918,025	125,368,469	128,755,160
一般会計				
67,530,071	67,115,609	71,146,189	73,329,111	76,271,921
企業会計				
52,427,172	51,714,649	51,771,836	52,039,358	52,483,239

(参考)

一般会計のうち、臨時財政対策債				
23,421,181	23,539,250	22,535,253	21,101,762	19,669,306

※令和4年度末までは決算数値ですが、令和5・6年度末は令和6年2月1日時点の見込数値です。

※市債の償還期間は、一般会計は主に15～20年程度、企業会計は主に10～40年の期間で返済するものです。

※償還の財源は、一般会計は主に税、企業会計は受益者負担により主に使用料等をもって返済するものです。

令和6年度予算の特徴

令和6年度の当初予算は、第5次沼津市総合計画に定める将来都市像である「人・まち・自然が調和し、躍動するまち」の実現に向けて、重点的に取り組むべき4つの視点のほか、「動き出す 創り出す」を実感できるまちづくりの観点から必要な経費を盛り込んだものです。

視点1 暮らしやすいまちへ

子育て・教育・健康長寿

(P17~19)

切れ目ない子育て支援や教育環境の充実を図るほか、健康長寿の取組を推進します。

◆こども家庭センター管理運営事業

- ・こども家庭センターを開設

◆公立保育所等運営向上事業

- ・公立保育施設において主食提供を開始
- ・大平保育所及び大平幼稚園のこども園化に向けた整備を実施

◆公立保育所等情報機器整備事業

- ・電子黒板・書画カメラを活用した教育・保育を開始

◆学校給食公会計事業

- ・学校給食費の増額分を支援

◆第四小学校校舎整備事業

◆大岡中学校校舎整備事業

- ・校舎建替工事に着手

◆市単独地域支援事業 ※介護保険事業特別会計

- ・補聴器購入経費の補助制度を創設



移住施策の推進

(P16)

移住を支援する民間団体で構成された「ぬまづ暮らしオススメ隊」と連携し移住を推進します。

◆ぬまづ暮らし住み替え促進事業

- ・「ぬまづ暮らしオススメ隊」と連携したお試し移住補助制度を創設
- ・移住後の暮らしを支援する移住者ミーティングを開催

視点2

ひとが行き交うまちへ

地域資源を活用したシティプロモーション

(P16)

首都圏向けPRを強化するとともに、訪日需要に対するインバウンドの促進を図ります。

◆沼津の魅力満喫事業

- ・首都圏バーストプロジェクトを実施

◆インバウンド推進事業

- ・東アジア地域からの誘客に向けたプロモーションを実施



海の魅力向上による観光誘客

(P16~17)

海の魅力を活用した観光提供に取り組みます。

◆海のにぎわい満喫事業

- ・事業統合により海の魅力を効果的に発信

◆沼津港にぎわい創出事業

- ・Se a級グルメ全国大会のイベントレガシーの創出、沼津Se a級グルメの展開・普及を支援



視点3

産業が元気なまちへ

商業・工業の振興

(P15~16)

IT企業誘致などの企業立地の促進や女性起業支援などにより、雇用創出や新たな産業創出を促進します。

◆企業立地促進事業

- ・IT企業向け市内体験型視察ツアーを開催

◆起業創業支援事業

- ・女性起業家育成プログラムを実施



1次産業への支援

(P15)

スマート農業の推進や1次製品のブランド化、販路拡大に取り組みます。

◆農業改革推進事業

- ・スマート農業導入に係る本市独自の補助制度を創設

◆1次産業活性化推進事業

- ・ブランド化を見据えたテストマーケティングを実施



災害対策

(P20)

激甚化・頻発化する風水害や甚大な被害が想定される南海トラフ巨大地震などへの災害対策を強化します。

◆総合的治水対策整備事業

- ・大平江川排水機場築造工事
- ・井戸川雨水貯留池築造工事
- ・西添町への排水ポンプ施設増設
- ・内水ハザードマップ作成に着手



◆河川管理施設維持事業

- ・排水ポンプ車、排水ポンプパッケージの導入
- ・排水機場の長寿命化対策の推進



◆河川維持事業

- ・河川緊急浚渫の実施

◆橋梁等道路構造物維持事業

- ・黒瀬橋・黒瀬歩道橋の橋梁補修工事に着手

◆安全な地域づくり推進事業

- ・新たな災害情報共有システムの構築・運用

◆津波対策事業

- ・西浦地区センター整備に合わせた防災施設の実施設計

安全・安心

(P20)

市民協働による見守り活動や、特殊詐欺・悪質商法被害の未然防止など、安全・安心を実感できるまちづくりを進めます。

◆防犯まちづくり事業

- ・市民参加による「ながら見守り活動制度」の運用を開始

◆消費者行政経費

- ・関係団体・機関、警察、行政からなる消費者安全確保地域協議会の設置



「動き出す 創り出す」を実感できるまちづくり

沼津駅周辺総合整備事業の推進

(P13)

まちづくりの中核である沼津駅周辺総合整備事業の推進を図りながら、活力ある沼津の創造を目指します。

◆鉄道高架化事業 ほか

- ・鉄道施設本体工事の第一弾となる新貨物ターミナル工事に続き、新車両基地工事に着手
- ・静岡東部拠点第二地区において建物等の移転及び解体を実施
- ・鉄道施設と交差する道路等を整備



まちなか公共空間の整備・活用

(P14~15)

中心市街地における民間開発を支援するとともに、居心地よく質の高い都市空間づくりを推進します。

◆町方町・通横町地区市街地再開発事業

- ・中心市街地にふさわしい良好な都市環境の創出に向け、地元組合が実施する市街地再開発事業を支援

◆中心市街地まちづくり戦略事業

- ・沼津駅南口まちなか実践広場の整備・活用
- ・沼津駅南口交差点の地上横断化に向けた協議・調整



◆公共交通ネットワーク形成事業

- ・交通DXによる回遊性の向上
- ・路線バスを補完する夜間乗合タクシーの実証運行
- ・自動運転プロジェクトの実施

◆中央公園リノベーション事業

- ・利用実証トライアルなどを踏まえた詳細設計



◆緑化推進事業

- ・沼津駅南口・北口への花装飾

文化芸術の振興

(P19)

活動拠点を整備し、文化芸術のまちづくりを推進します。

◆市民文化センター施設整備事業

- ・文化芸術の殿堂「市民文化センター」改修に向けた実施設計



※()内の課名は令和5年度現在の担当課

1 自分らしいライフスタイルを実現できるまち		◎:新規 ○:一部新規
新規	事業名及び事業内容	予算額(千円)
○	◆ 広報事業経費【広報課】 市役所全体の広報力の向上を図ることで、市政情報やイベント情報などを市民にわかりやすく効果的に発信する。 【新規】広報アドバイザーの導入	67,500
○	◆ メディア広報推進経費【広報課】 誰もが必要な情報を取得しやすいホームページの運用に取り組むとともに、メディアを通じた市民参加型の広報を推進し、本市の魅力の共有、シビックプライドの醸成を図る。 【新規】フォトストック&ビューアの導入	17,800
○	◆ 民間まちづくり活動支援事業【地域自治課】 市民等が行う自主的かつ公益的なまちづくり活動を支援することにより、多様性と魅力ある持続可能なまちづくりの機運醸成を図るため、民間発意のまちづくり活動に対し補助金の交付等を行う。 【新規】学生チャレンジへの支援を追加	7,500
○	◆ 地区センター整備事業【地域自治課】 地域住民の活動・交流拠点である地区センターの再整備を計画的に実施する。 【新規】西浦地区センター更新準備(実施設計・地盤変動影響調査ほか) 【新規】愛鷹地区センター更新準備(既存建築物解体工事ほか)	72,000
○	◆ 地区センター大規模改修事業【地域自治課】 地域住民の活動・交流拠点である地区センターの機能維持を図る修繕を計画的に実施する。 【新規】金岡地区センター長寿命化改修実施設計ほか	4,800

2 ヒト中心で都市的魅力にあふれるまち		◎:新規 ○:一部新規
新規	事業名及び事業内容	予算額(千円)
◆ 沼津駅周辺総合整備事業 R6予算額：5,253百万円（対前年1,880百万円増【1.56倍】）		
	◆ 鉄道高架化事業【推進課・整備課】 鉄道施設本体工事の第一弾となる新貨物ターミナル工事に続き、新車両基地においても工事にとりかかるなど、さらに本格化する施設整備に対する県事業負担金のほか、鉄道高架事業用地の取得を進める。	1,209,040
	◆ 鉄道施設移転事業【整備課】 新貨物ターミナル調整池築造工事などを実施する。	479,000
	◆ 静岡東部拠点土地地区画整理事業【沼津駅周辺区画整理事務所】 仮換地指定に基づき建物等の移転及び解体を進めるとともに、道路整備や埋蔵文化財調査などを行う。	1,287,100
	◆ 道路新設改良事業（鉄道施設移転先周辺道路）【整備課】 新貨物ターミナルの鉄道施設と交差する道路等の整備を行う。	491,800
	◆ 片浜西沢田線道路改良事業【整備課】 新車両基地の鉄道施設と交差する道路等の整備を行う。	1,586,200

※()内の課名は令和5年度現在の担当課

2 ヒト中心で都市的魅力にあふれるまち		◎:新規 ○:一部新規
新規	事業名及び事業内容	予算額(千円)
○	<p>◆ 中心市街地まちづくり戦略事業【まちづくり政策課・推進課】 にぎわいに溢れるまちなかの創出に向け、「OPEN NUMAZU」を引き続き実施するとともに、沼津駅南口においてUR都市機構保有地の広場化や南北地上横断化などに取り組む。 【新規】沼津駅南口まちなか実践広場の整備・活用 【新規】沼津駅南口交差点の一部南北地上横断化に向けた協議・調整 【新規】まちづくり活動について双方向での情報発信が可能となるデジタルプラットフォームの構築</p>	164,200
○	<p>◆ 公共交通運行維持事業【まちづくり政策課】 市民等の移動手段を確保するため、自主運行バス等を継続するとともに、新たに市街地の路線バスに対して一定の運行水準を維持するための支援を行う。 【新規】中心市街地と地域拠点を結節するバス路線への運行支援</p>	135,300
○	<p>◆ 公共交通ネットワーク形成事業【まちづくり政策課】 交通DXの推進等により、公共交通の利便性向上及び利用促進に取り組む。 【新規】公共交通の運行情報一元化など、交通DXによる回遊性の向上 【新規】公共交通サービスの充実に向けた、路線バスを補完する夜間乗合タクシーの実証運行 【新規】沼津駅・沼津港間における自動運転実証調査 【新規】沼津駅南口バス・タクシー乗り場上屋整備に係る詳細設計</p>	82,000
○	<p>◆ 自転車活用推進事業【まちづくり政策課】 まちなかの回遊性を高めるため、中心市街地における自転車利用環境の向上を図る。 【新規】三枚橋錦町線(OPEN NUMAZUパークレット西側)における自転車駐車場の試験設置 【新規】シェアサイクル利用促進キャンペーンの実施</p>	5,000
○	<p>◆ 自転車・歩行者ネットワーク整備事業【建設デザイン政策課】(建設デザイン調整室) 内膳堀の周辺道路において、内膳堀の景観を活かした歩道空間の整備を進め、沼津駅から香貫山に至るルート of 快適な回遊ネットワークの充実を図る。 【新規】歩道空間の測量及び設計を実施</p>	16,900
○	<p>◆ 町方町・通横町地区市街地再開発事業【市街地整備課】 町方町・通横町第一地区において地元組合が取り組む市街地再開発事業に対し支援するとともに、事業進捗に合わせた景観形成を進める。 【新規】再開発組合が実施する既存建築物の解体費等を支援</p>	1,440,800
◎	<p>◆ 大手町五丁目第一地区市街地再開発事業【市街地整備課】 大手町五丁目第一地区において地元組合が提出した都市計画提案を踏まえた対応を進める。</p>	108,700
○	<p>◆ リノベーションまちづくり推進事業【まちづくり政策課】 公民連携による更なるまちづくりの推進に向け、市内企業等の新たなまちづくりの担い手の参画を促進する。 【新規】企業版リノベーションスクールの開催</p>	10,900

※()内の課名は令和5年度現在の担当課

2 ヒト中心で都市的魅力にあふれるまち		◎:新規 ○:一部新規
新規	事業名及び事業内容	予算額(千円)
	<p>◆ 沼津南一色線道路改良事業【道路建設課】 本市北部の高規格道路と中心市街地の連結のため、橋梁工事に着手するとともに、引き続き、東海道新幹線北側の道路改良工事等を進める。</p>	791,200
	<p>◆ 金岡浮島線道路改良事業【道路建設課】 慢性的な渋滞の緩和や、歩道の整備による生活環境の向上等を図るため、道路改良工事を進める。</p>	94,500
	<p>◆ 中央公園リノベーション事業【緑地公園課】 中央公園を更に魅力ある空間へと再整備するため、利用実証トライアルにより得られた市民ニーズやデータに基づき詳細設計等を行う。</p>	36,800
	<p>◆ 緑化推進事業【緑地公園課】 緑化推進の更なる機運向上のため、市制100周年に実施した中心市街地の花装飾を引き続き実施する。</p>	8,000
	<p>◆ 市営住宅今沢団地建替事業【住宅政策課】(住宅営繕課) 子どもから高齢者まで交流する機能や省エネ性能を有する市営住宅今沢団地のPFI手法による建て替えを進める。</p>	5,200

3 力強い産業を牽引するまち		◎:新規 ○:一部新規
新規	事業名及び事業内容	予算額(千円)
○	<p>◆ 農業改革推進事業【農林農地課】 スマート農業技術の導入による農作業の省力化・軽労化などを支援することで、本市農業の健全な発展を図る。 【新規】スマート農業の導入支援</p>	30,200
○	<p>◆ 1次産業活性化推進事業【水産海浜課】 本市1次産業を維持・発展させるため、販路拡大・ブランド化やPR事業、1次産品を活用した地域の活性化に向けた事業を推進する。 【新規】深海魚等を活用した料理教室の実施</p>	4,794
○	<p>◆ 企業立地促進事業【産業政策課】(産業戦略推進室) 産業振興や雇用の創出を図るため、企業が本市に立地する際の用地取得費等に対して助成を行うとともに、IT企業を対象とした市内体験型視察ツアーを実施する。 【新規】IT企業向け市内体験型視察ツアーの実施</p>	215,900
○	<p>◆ まちなかにぎわい創出事業【商工振興課】 まちなかにぎわいづくりに取り組む団体等への支援をはじめ、中央公園や狩野川等の観光スポットや自然資源との相互連携・活用を通じ、中心市街地のにぎわいを創出する。 【新規】沼津駅前名店街の街灯設置支援 【新規】沼津仲見世商店街のアーケード改修支援</p>	24,110
	<p>◆ まちなか商業リブランディング推進事業【商工振興課】 エリアや個店の魅力向上に向けた手法等を検討する「リブランディング企画塾」を開催するとともに、その効果的な発信により、まちなかエリアへの来訪者の拡大を図る。</p>	8,800

※()内の課名は令和5年度現在の担当課

3 力強い産業を牽引するまち		◎:新規 ○:一部新規
新規	事業名及び事業内容	予算額(千円)
○	<p>◆ 沼津しごと応援事業【商工振興課】 沼津しごと応援サイト、合同就職面接会などを通じ、市内企業の人材確保、学生等の定住促進、多様な働き方の推進を図る。 【新規】学内就職説明会の開催</p>	14,100
○	<p>◆ 起業創業支援事業【商工振興課】 起業を目指す人や創業して間もない人を対象としたターゲット別セミナーの開催などにより、起業者の増加や事業活動の継続を支援する。 【新規】女性起業家育成プログラムの実施</p>	8,195
◎	<p>◆ 沼津商工会議所創立100周年記念支援事業【商工振興課】 沼津商工会議所が創立100周年を契機に、地域産業の振り返りと未来創造を目的に開催する記念事業の開催経費の一部を補助する。</p>	3,500

4 地域の宝を活かすまち		◎:新規 ○:一部新規
新規	事業名及び事業内容	予算額(千円)
○	<p>◆ ふるさと応援推進事業【産業政策課】（観光戦略課） 本市へのふるさと納税の推進により、財源確保に加え、返礼品進呈による全国への魅力発信や、市内事業者の販路拡大を図る。 ふるさと応援隊を組織し、地場産品のPRやシティープロモーションにより、本市の認知度拡大やファンの創出を図る。 【新規】ふるさと応援隊による地場産品を用いた本市のファンづくり</p>	2,164,400
○	<p>◆ ぬまづ暮らし住み替え促進事業【政策企画課】 移住希望者に対し、「ぬまづ暮らし」の魅力を発信することで、本市への移住の流れをつくるとともに、移住後もより良く暮らせるための支援を行う。 【新規】お試し移住補助制度の創設 【新規】移住者ミーティングの開催</p>	3,680
○	<p>◆ イベント展開事業【観光戦略課】 沼津夏まつり・狩野川花火大会のほか、例年実施している沼津御用邸記念公園菊華展と同時開催する新たなイベントにより、更なる誘客を図る。 【新規】沼津御用邸記念公園hana・花・シンフォニーの開催</p>	29,000
○	<p>◆ 沼津の魅力満喫事業【観光戦略課】 首都圏におけるトップセールスの強化や、沼津にゆかりのある人・企業・飲食店などを活用し、SNS等で沼津の魅力を発信することで、「沼津」の名を拡散させる新たな取り組みを実施する。 【新規】首都圏バーストプロジェクトの実施</p>	20,960
◎	<p>◆ インバウンド推進事業【観光戦略課】 前年度に実施した台湾トップセールスにより築いた台湾との関係性を活用し、海外からの誘客を推進させる新たな取り組みを実施する。 【新規】現地旅行会社を活用したプロモーションの実施 【新規】トップセールス等現地でのプロモーションの実施</p>	9,600
◎	<p>◆ 海のにぎわい満喫事業【観光戦略課】 海水浴場の開設等により、本市の観光資源である「海」の魅力を最大限に活用するとともに、老朽化が著しい施設を積極的に修繕するなど、更なる魅力の向上に努め、海のみち・ぬまづをPRする。</p>	61,500

※()内の課名は令和5年度現在の担当課

4 地域の宝を活かすまち		◎:新規 ○:一部新規
新規	事業名及び事業内容	予算額(千円)
○	<p>◆ 沼津港水門展望施設管理運営事業【観光戦略課】 沼津港大型展望水門びゅうおの適切な管理を行うとともに、沼津港におけるランドマークとしての魅力を高め、一層の誘客を図る。 【新規】びゅうお屋外照明のLED化による色彩演出</p>	47,120
○	<p>◆ 沼津港にぎわい創出事業【水産海浜課】 「Sea級グルメ全国大会in沼津」のイベントレガシーを創出させるべく、本市Sea級グルメの展開・普及を図る団体の取り組みを支援する。 【新規】沼津Sea級グルメの普及等を行う民間団体の取り組みを支援</p>	6,400

5 安心して子どもを産み育てられるまち		◎:新規 ○:一部新規
新規	事業名及び事業内容	予算額(千円)
○	<p>◆ こども計画策定事業【こども未来創造課】（子育て支援課） 第3期子ども・子育て支援計画の策定に合わせ、子ども施策を総合的に推進する「こども計画」の策定を行う。</p>	11,220
◆ こども家庭センター開設		
◎	<p>◆ こども家庭センター管理運営事業 【こども未来創造課】（こども家庭課） すべての妊産婦、子育て世帯及び子どもに対する相談支援を一体的に行うため、こども家庭センターを開設する。</p>	2,500
	<p>◆ 家庭児童相談事業【こども未来創造課】（こども家庭課） 児童の健全育成、児童の権利保護及び児童福祉の向上を図るため、家庭での養育等、児童に関わる諸問題に対し、必要な助言や指導を行う。</p>	5,091
○	<p>◆ 児童虐待防止対策事業【こども未来創造課】（こども家庭課） 児童の健全育成や児童虐待を防止するため、要保護児童対策地域協議会の運営及び関係機関との連絡調整、虐待対応や家庭への支援を行う。 【新規】ヤングケアラーの早期発見及び対応強化のため、関係機関等を対象とした研修会を開催</p>	1,239
	<p>◆ こども家庭センター母子保健事業 【こども未来創造課】（健康づくり課） 妊娠中からの母子保健コーディネーターによる相談を実施するとともに、体調不良や育児不安のある産婦に対する宿泊型、通所型及び訪問型による産後ケアを実施する。</p>	2,470
○	<p>◆ 放課後児童クラブ運営事業【こども未来創造課】（子育て支援課） 放課後児童クラブの運営及び整備に関する経費。 【新規】第四小学校放課後児童クラブ更新整備の本格化 【新規】令和7年度からの専門業者による運営委託(※債務負担行為のみ)</p>	371,800
○	<p>◆ 公立保育所等情報機器整備事業 【こども未来創造課】（子育て支援課） 公立保育所、戸田こども園、児童発達支援センターのICT化を推進するため、情報機器等を整備する。 【新規】電子黒板及び書画カメラの設置、情報機器端末の増設</p>	17,000

※()内の課名は令和5年度現在の担当課

5 安心して子どもを産み育てられるまち		◎:新規 ○:一部新規
新規	事業名及び事業内容	予算額(千円)
○	◆ 公立保育所等運営費【こども未来創造課】(子育て支援課)	135,814
◎	◆ 公立保育所等運営向上事業【こども未来創造課】(子育て支援課)	19,000
○	◆ 児童発達支援センター運営費 【こども未来創造課】(子育て支援課)	19,365
◎	◆ 児童発達支援センター運営向上事業 【こども未来創造課】(子育て支援課) 公立保育所、戸田こども園、児童発達支援センターの運営管理を行うとともに、運営向上を図るために必要となる整備を実施する。 【新規】主食提供の開始 【新規】令和7年度からの大平保育所及び大平幼稚園のこども園化に向けた整備の実施 【新規】児童発達支援センターの機能強化を図るため、職員の増員配置などを実施	1,400
○	◆ 妊産婦健康診査事業【健康づくり課】 妊婦健康診査、新生児聴覚スクリーニング検査及び産婦健康診査の費用を助成する。 【新規】低所得の妊婦に対する初回産科受診費用助成	108,700
	◆ 母子教育相談・乳幼児健康診査事業【健康づくり課】 妊娠期から出産、乳幼児期にかけての一貫した支援体制の構築や、乳幼児健康診査を通じて母子の健康保持増進を図る。	24,253
	◆ 乳幼児家庭訪問事業【健康づくり課】 乳幼児の健やかな発育・発達を促すため、家庭訪問による保健指導や養育支援を実施する。	1,749
	◆ 出産・子育て応援給付金事業【健康づくり課】 妊婦・子育て世帯への給付金支給による経済的支援及びアンケートや面談を通じた伴走型相談支援を実施する。	100,500
	◆ 学校給食公会計事業【学校管理課】(学校教育課) 子育て世帯への支援を図るため、学校給食費の増額分について、引き続き公費負担を行い、学校給食費に対する負担軽減を行う。	753,000
◎	◆ 第四小学校校舎整備事業【学校管理課】	459,000
◎	◆ 第三中学校校舎整備事業【学校管理課】	190,000
◎	◆ 大岡中学校校舎整備事業【学校管理課】 小・中学校施設の建て替えや長寿命化改修等を計画的に実施することで、子どもの学びを支える教育環境の充実を図る。 建替:第四小学校南西校舎、大岡中学校南校舎 長寿命化改修:第三中学校南西校舎	480,000
	◆ 「チーム学校」実現事業【学校教育課】 学校と地域が、連携・協働し地域総がかりの教育を推進するため、学校運営協議会運営を支援するほか、支援を必要とする児童生徒にきめ細やかな対応をするため、児童生徒支援員等を配置する。	6,100

※()内の課名は令和5年度現在の担当課

6 笑顔があふれ健康で心豊かに暮らせるまち		◎:新規 ○:一部新規
新規	事業名及び事業内容	予算額(千円)
○	<p>◆ 予防接種事業【健康づくり課】 予防接種法に基づき、諸感染症を予防するための各種予防接種を実施する。 【新規】50歳以上の市民を対象とした带状疱疹ワクチン接種費用の助成</p>	531,500
	<p>◆ オーラルフレイル予防事業【健康づくり課】 20歳以上の市民を対象にした集団歯周病検診及び全妊婦を対象にした妊婦 歯科健康診査を実施する。</p>	3,570
○	<p>◆ 市単独地域支援事業【長寿福祉課】 高齢者に対し、介護保険とは別に市独自の保健福祉サービスを提供すること により、福祉の増進を図る。 【新規】軽度・中等度難聴高齢者に対する補聴器購入費の助成</p>	3,253 (介護特会)
	<p>◆ フレイル対策事業【長寿福祉課】 高齢者自身によるフレイルチェックや活動の核となる市民サポーターの養 成を行う地区を拡大することで、主体的なフレイル予防と社会参加を促し、 健康寿命の延伸を図る。</p>	5,867 (介護特会)
◎	<p>◆ まちかど活用文化事業【文化振興課】 市民文化センター周辺の公共空間などを活用し、音楽コンサートイベントを 開催するなど、音楽や芸術を気軽に鑑賞する機会の充実と地域の賑わい を創出する。</p>	300
◎	<p>◆ 戸田造船郷土資料博物館移転整備事業【文化振興課】 施設の老朽化や津波浸水想定区域内にあることに対応するため、博物館の 移転整備に向けた基本計画の策定を進める。</p>	6,200
	<p>◆ 市民文化センター管理経費【文化振興課】 指定管理者により運営や維持管理を行うことで、多様化するニーズに対応す るとともに、より効果的な運用を進める。また、市民が主体的に行う文化活動 を支援するなど、文化芸術活動の拠点として必要な事業を展開する。</p>	234,000
○	<p>◆ 市民文化センター施設整備事業【文化振興課】 市民の文化芸術活動の拠点施設として更なる充実を図るため、館内設備の 更新を行うほか、より幅広い年代の方々が利用しやすい施設とするための改 修を行う。 【新規】施設改修に向けた実施設計</p>	103,000
○	<p>◆ スポーツ施設マネジメント事業【ウィズスポーツ課】 スポーツ施設の適切な維持管理や長寿命化を図るとともに、引き続き旧市 民体育館の解体を進めるなど、スポーツ環境の適正化を目指す。 【新規】戸田テニスコートの改修 【新規】戸田B&G海洋センター体育館の照明LED化</p>	430,000
	<p>◆ 総合体育館等運営費【ウィズスポーツ課】 総合体育館の適切な維持管理・運営を行うとともに、PFI事業による体力づく り教室やスポーツ教室等の実施、プロスポーツの興行のほか、新たに整備し た原っぱ広場を活用したイベント等を展開する。</p>	249,000

※()内の課名は令和5年度現在の担当課

7 安全・安心のまち		◎:新規 ○:一部新規
新規	事業名及び事業内容	予算額(千円)
○	<p>◆ 防犯まちづくり事業【生活安心課】 防犯灯設置や通学路への防犯カメラの設置に対する自治会への補助を行うとともに、市民等の防犯意識の向上や地域防犯活動への参加促進を図る。 【新規】市民参加型「ながら見守り活動制度」の創設</p>	57,500
○	<p>◆ 消費者行政経費【生活安心課】 消費生活に関する正確な知識や的確な判断力を身につけられるよう、学びの機会を設けるとともに、高齢者や高校生など年齢階層別に適切な啓発に努める。また、消費者トラブル・被害の未然防止や発生時の早期解決・拡大防止を図る。 【新規】沼津市消費者安全確保地域協議会の設置</p>	2,830
<p>◆ 浸水対策関連事業 R6予算額 812百万円 ※R5に前倒しする事業を含む 1,013百万円（対前年 155百万円増【1.18倍】）</p>		
○	<p>◆ 総合的治水対策整備事業【河川課】 常襲浸水地域の浸水被害を軽減するため、大平江川排水機場及び井戸川雨水貯留池の工事を実施するとともに、西添町への新たな排水ポンプ施設を増設する。 また、市民の防災意識の向上を図るため、内水ハザードマップの作成に向けた浸水解析を実施する。 【新規】西添町地内排水ポンプ設置工事 【新規】内水ハザードマップの作成に着手</p>	265,000
○	<p>◆ 河川管理施設維持事業【河川課】 近年の激化する豪雨災害に対応するため、非常時に機動的に運用可能な排水ポンプ車・排水ポンプパッケージを導入し、浸水被害の軽減を図る。また、河川管理施設の効率的な維持管理を推進するため、「沼津市排水機場長寿命化計画」に基づき、市内排水機場の長寿命化対策を実施する。 【新規】排水ポンプ車・排水ポンプパッケージの導入 【新規】市内排水機場の長寿命化対策工事を実施</p>	285,300
	<p>◆ 河川維持事業【河川課】 河川の流下能力を確保し、浸水被害の軽減を図るため、河川内の土砂等の堆積により、川の流れを著しく阻害している箇所の浚渫等を実施する。</p>	170,500
○	<p>◆ 橋梁等道路構造物維持事業【道路管理課】 橋梁等の道路構造物を対象に、定期点検や必要な補修・耐震化を実施し長寿命化を図る。 【新規】黒瀬橋及び黒瀬歩道橋の橋梁補修工事に着手</p>	551,900
○	<p>◆ 安全な地域づくり推進事業【危機管理課】 風水害や巨大地震などの災害対応を強化するため新たな災害情報共有システムを構築する。 【新規】災害情報共有システムの構築・運用</p>	40,000
	<p>◆ 津波対策事業【危機管理課】 津波からの人的被害を軽減するため、津波避難路、津波避難ビルの整備、海抜・津波浸水深等標示板の更新を行うほか、西浦地区センターの更新整備に合わせて防災施設の実施設計を行う。</p>	14,300

※()内の課名は令和5年度現在の担当課

7 安全・安心のまち		◎:新規 ○:一部新規
新規	事業名及び事業内容	予算額(千円)
	<p>◆ 防災資機材整備事業【危機管理課】 静岡県第4次地震被害想定による避難者数を踏まえ、毛布やトイレ処理セットなど、避難生活に必要となる資機材を整備する。</p>	32,900
	<p>◆ 既存建築物等耐震化促進事業【開発指導課】（まちづくり指導課） ◆ わが家の専門家診断事業【開発指導課】（まちづくり指導課） ◆ 木造住宅耐震補強事業【開発指導課】（まちづくり指導課） 静岡県のプロジェクト「TOUKAI-0」と連携し、引き続き、耐震診断を実施し、基準を満たしていない木造住宅の耐震補強や除却経費に対する補助、ブロック塀等の撤去、建替経費に対する補助などを行う。</p>	24,500 8,900 45,000
○	<p>◆ 消防団施設整備事業【危機管理課】 防災活動拠点充実のため消防団詰所の移転整備・改修を行う。 【新規】西浦地区センター(第17分団詰所)更新準備(実施設計ほか) 【新規】愛鷹地区センター(第27分団詰所)更新準備(既存建築物解体工事) 【新規】消防団詰所女性用トイレ設置工事(第1分団・第24分団詰所)</p>	15,400

8 環境と共生する持続可能なまち		◎:新規 ○:一部新規
新規	事業名及び事業内容	予算額(千円)
○	<p>◆ ゼロカーボンシティNUMAZU2050推進事業【環境政策課】 沼津市脱炭素ロードマップに基づき、2050年度温室効果ガス排出量実質ゼロに向け、PPA方式による太陽光発電設備の設置や、電気自動車の導入をはじめとする脱炭素経営に意欲的な市内事業者を後押しするための各種取組を進めるなど、再生可能エネルギーの導入や、省エネルギーの促進を図るための施策を実施する。 【新規】エネルギー消費量を削減する事業所の新築・改修に対する補助 【新規】エネルギー収支ゼロの住宅の新築に対する補助</p>	203,400
	<p>◆ 中間処理施設整備事業【新中間処理施設整備室】 施設整備エリアの敷地造成工事を行うとともに、施設の建設及び運営を担う事業者の選定を実施する。</p>	1,023,100
○	<p>◆ 農業改革推進事業【農林農地課】（再掲） 環境への負担を軽減した農業を推進し、地球環境の保全に努めるとともに、持続可能な農業を目指す。 【新規】資源循環型農業の推進支援</p>	30,200

※()内の課名は令和5年度現在の担当課

◎:新規 ○:一部新規

行財政運営		事業名及び事業内容	予算額(千円)
新規			
	◆市役所新時代創造プロジェクト		
○	◆ 地域情報化推進事業【ICT推進課】 更なる市民の利便性の向上と業務の効率化を図るため、先端技術の導入及び職員用端末を含めたICT環境の改善等、デジタル技術の利活用を推進する。 【新規】来庁者用Wi-Fi環境の整備 【新規】外部アドバイザーの活用 【新規】チャットGPTの導入 【新規】庁内チャットシステムの導入 【新規】庁内申請等デジタル化サービスの導入 【新規】行政DX推進のためのモバイルパソコンの導入	157,100	
○	◆ 広報事業経費【広報課】(再掲) 市役所全体の広報力の向上を図ることで、市政情報やイベント情報などを市民にわかりやすく効果的に発信する。 【新規】広報アドバイザーの導入	67,500	
○	◆ メディア広報推進経費【広報課】(再掲) 誰もが必要な情報を取得しやすいホームページの運用に取り組むとともに、メディアを通じた市民参加型の広報を推進し、本市の魅力の共有、シビックプライドの醸成を図る。 【新規】フォトストック&ビューアの導入	17,800	
○	◆ 契約検査課経常経費【契約検査課】 建設工事及び建設関連業務において、電子入札の運用や電子契約を導入することで事務の効率化やオンライン化を進め、発注者・受注者双方の負担軽減を図る。 【新規】電子契約の導入	11,148	
○	◆ 職員採用経費【人事課】 人員確保が難しい中においても、市民の視点に立った市政運営と明るく元気なまちづくりの推進のため、優秀な人材の確保を目指し、積極的な職員の採用活動を行う。 【新規】民間就職ガイダンスや学校説明会におけるプロモーション強化	9,384	
○	◆ 職員研修費【人事課】 より良い行政サービスの提供に向け、職員の資質向上を図る。 【新規】選択型研修の拡充	16,441	
	◆ 自治体情報システムの標準化・共通化事業 【ICT推進課・健康づくり課ほか】 「地方公共団体情報システムの標準化に関する法律」に基づき、税や住民記録等の基幹系情報システムを国基準に適合させるため、移行手続きを進める。	37,722 (一般会計) 28,481 (国保特会) 3,971 (介護特会) 5,270	